

ボーイスカウトさいたま第9団の ご紹介



概要

発団
1972年

育成会長
村井英樹

団委員長
木村伸司

所属
さいたま北地区

活動拠点: 団キャンプ場、グリーンセンター、大砂土東公民館

年間計画

加盟員数(2020年9月現在)

隊	スカウト	指導者	合計
ビーバー	5	3	8
カブ	13	6	19
ボーイ	3	3	6
ベンチャー	2	2	4
ローバー	1	2	3
団委員	-	-	3
合計	24	16	43

- #### 団行事
- ・入隊式/就任式
 - ・緑の募金
 - ・歓迎キャンプ
 - ・育成会総会
 - ・夏季キャンプ
 - ・赤い羽根共同募金
 - ・収穫祭
 - ・老人ホーム慰問
 - ・クリスマスの集い
 - ・初詣ハイキング
 - ・スケート訓練
 - ・冬季キャンプ
 - ・進級式/上進式

- #### 県連/地区行事
- ・「スカウトの日」
 - ・サッカー手話応援
 - ・猿花キャンプフェスタ
 - ・さいたま国際マラソン
 - ・さいたま市成人式
 - ・BP祭
 - ・こどもゆめ基金助成事業

- #### 地域行事
- ・松の子まつり
 - ・蓮小バザー
 - ・島小まつり
 - ・七里駅前植栽
 - ・見沼区ふれあいフェア

活動の単位＝隊



モットーは「いつも元気」

小学3年生～5年生

CUB SCOUT

【カブスカウト】

自分で考え自分のことは自分でする、みんなでルールを守って仲良く遊ぶ、自然や社会と触れ合う、これらを通じて自立心や想像力を養います。



CS隊

BS隊

VS隊

RS隊

モットーは「ながよし」

小学1年生～2年生

BEAVER SCOUT

【ビーバースカウト】

集団での活動に慣れながら仲間と仲良く遊ぶこと、自然に親しむこと、楽しみや喜びを分かち合うことなどを体験し、さまざまなことに挑戦します。



VS隊

小学6年生～中学3年生

BOY SCOUT

【ボーイスカウト】

中学3年生9月～18歳

VENTURE SCOUT

【ベンチヤースカウト】

キャンプやハイキングなどの野外活動を通じて、それぞれが役割をもって行動し、リーダーシップや協議性、社会性を身につけます。奉仕活動なども積極的にを行い、自分のことをするだけでなく、他の人の役に立つ喜びを学びます。



モットーは「そなえよつねに」

ボーイスカウトさいたま9団



hives/group/saitama009

☆☆☆ Home Page ☆☆☆

18歳以上
25歳以下

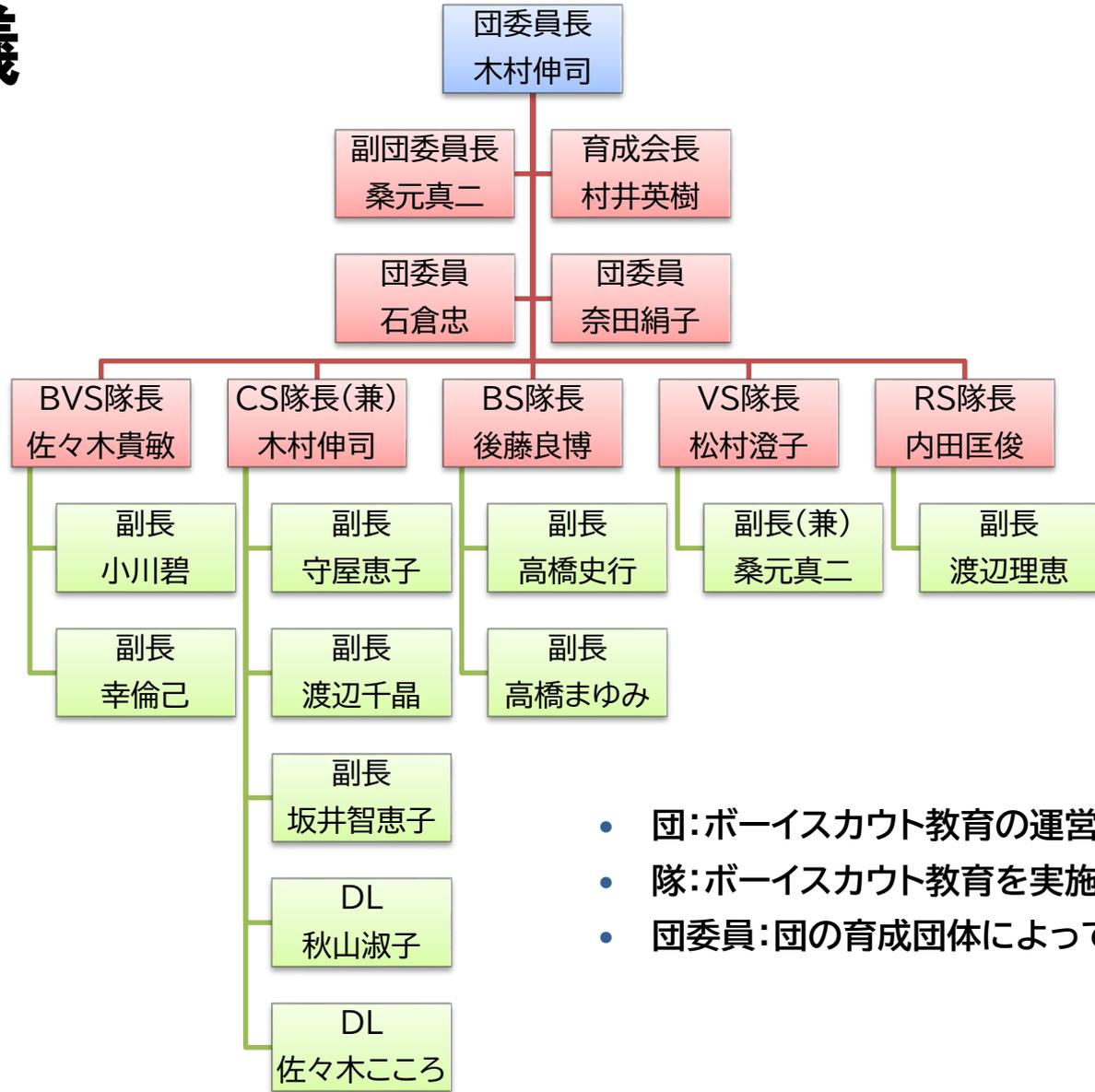
ROVER SCOUT

【ローバースカウト】

ボーイスカウトにおける一貫性教育の最終段階。大学などに設置された団でローバースカウトから参加することも可能です。地域社会への奉仕、国際交流などさまざまな分野に主体的に取り組み、社会の一員としての自覚と責任をもって活動します。

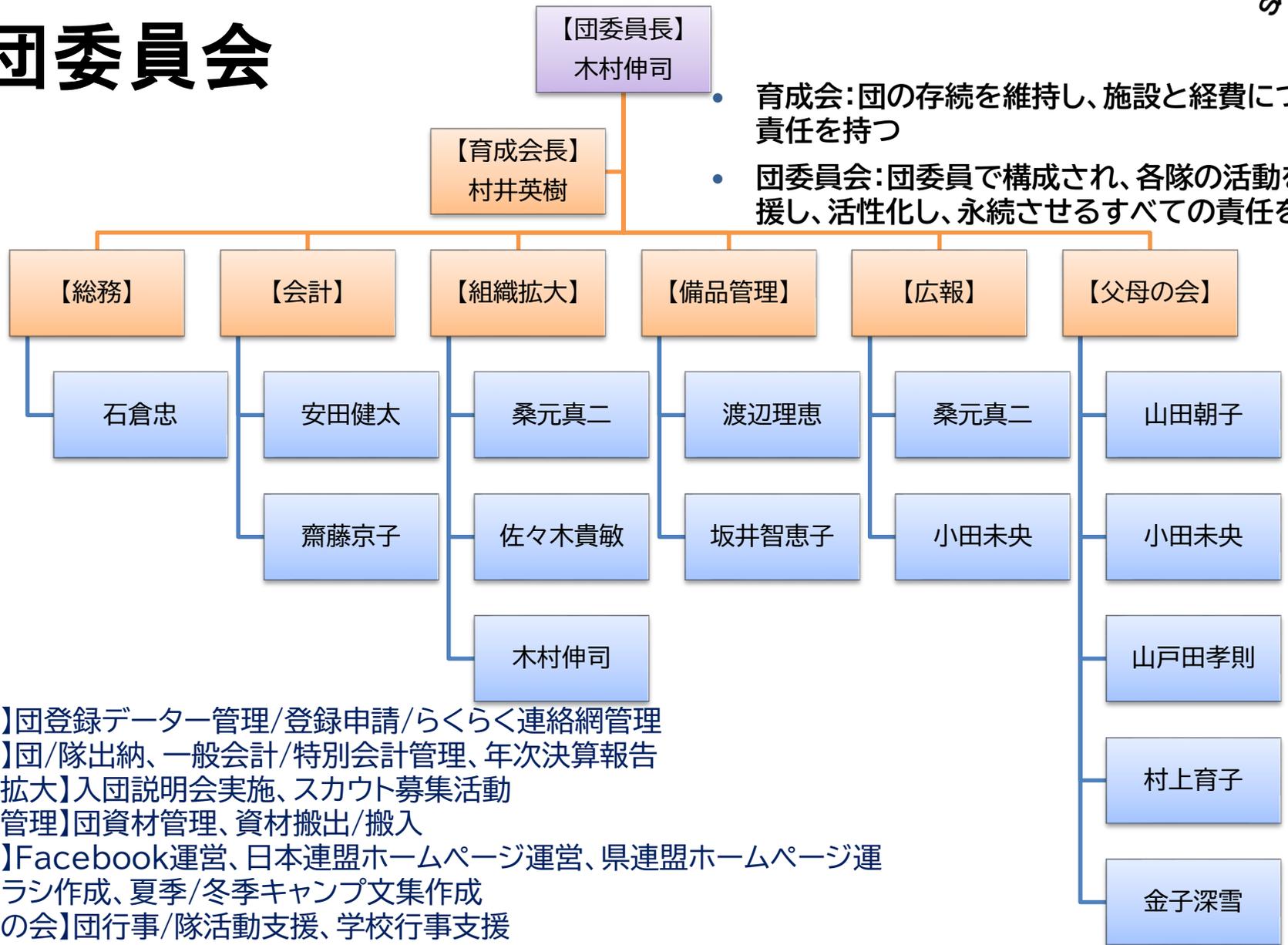


団会議



- 団:ボーイスカウト教育の運営する単位
- 隊:ボーイスカウト教育を実施する単位
- 団委員:団の育成団体によって選任される。

団委員会



- 育成会: 団の存続を維持し、施設と経費について責任を持つ
- 団委員会: 団委員で構成され、各隊の活動を支援し、活性化し、永続させるすべての責任を持つ

【総務】団登録データ管理/登録申請/らくらく連絡網管理

【会計】団/隊出納、一般会計/特別会計管理、年次決算報告

【組織拡大】入団説明会実施、スカウト募集活動

【備品管理】団資材管理、資材搬出/搬入

【広報】Facebook運営、日本連盟ホームページ運営、県連盟ホームページ運営、チラシ作成、夏季/冬季キャンプ文集作成

【父母の会】団行事/隊活動支援、学校行事支援

団キャンプ場



菜園



倉庫



倉庫



倉庫



野営場



活動実績(春)



工作



菜園整備



オンライン集会



ザリガニ釣り



入隊式

活動実績(夏)



虫取り

構造物構築



登山

夏季キャンプ



稲刈り

活動実績(秋)



サイクリング



餅つき



学校祭り



野外炊事



赤い羽根募金



合同キャンプ

活動実績(冬)



スケート訓練



初詣ハイキング



冬キャンプ



クリスマスの集い

Q&A ここが知りたい！

- ボーイスカウトって何ですか？

A)健全な青少年育成を目指した世界的な社会教育運動です。

1907年にイギリスで始まり、今では、170の国と地域で約4000万人が活動に関わっています。

- どんな活動をするのですか？

A)学校は校舎、スカウト運動の教育の場は野外です。野外活動などの体験をとおして自然を学び、班活動を通じて協調性を育てることが中心です。工作、ゲーム、ソング、演劇、手旗、ロープ結びなど、キャンプに必要な技能を学びます。

- 何歳から入れますか？

A)最年少は、就学直前の1月からビーバースカウトに仮入隊することができます。

- 女の子は入れますか？

A)はい、受け入れ可能です。女性指導者もいますので大丈夫です。

- 活動の頻度はどのくらいですか？

A)月2～3回で日曜日の午前中に2時間程度です。毎月ではありませんが、日帰りハイキングやディキャンプ、夏休みには、泊りのキャンプを実施しています。

- どんな人が指導者になっていますか？

A)日本連盟の指導者訓練機関で研修を受けた資格を得た人々が子供たちの指導にあたります。全員がボランティアとして奉仕しています。

- 活動にかかる費用はどれくらいですか？

A)日本連盟の年間登録費が5000円(9月以降は2750円)。隊費として毎月2500円掛かります。その他に、夏季キャンプと冬キャンプの参加費がそれぞれ20000円程度かかります。

制服代は、ビーバースカウト(5000円程度)、カブスカウト(10000円程度)、ボーイスカウト(16000円程度)かかります。その時によりますが、在庫があれば、レンタルも可能です。その場合、レンタル費として毎月200円お支払い頂きます。

- 保護者はどの程度手伝うのですか？

A)ビーバースカウトは保護者同伴で活動に参加してもらいます。その他には、地域(学校)行事、ディキャンプ時の野外炊事、ディハイク時の安全監視役としてお手伝いして頂きます。その際発生する費用は、全て団で負担します。

- 活動を実際に体験してみることはできますか？

A)はい。通常、入団する前に隊の活動に2～3回程体験参加することをお勧めします。

- どうやったら入れますか？

A)体験入隊後、入団される場合には、所属隊長と面談の上、必要となる手続きの説明を受けた後に入隊日を確定します

